

## 青野原駐屯地盆踊り大会に参加して

東播支部（支部長 石田 真一）は、令和6年8月8日18時から駐屯地内の基本訓練場において開催された青野原駐屯地盆踊り大会に支部長以下4名が参加しました。

当日は天候も良く、隊員及び隊員家族を始めとして、来賓として藤井ひさゆき衆議院議員の他、県議会議員、近隣市議会議員、各防衛関係協力団体の長、地域の自治会長、踊り連の方々の参加がありました。また、大会開始直後には、踊り連の方々による「よさこい踊り」が披露されると、盛会な盆踊り大会の幕開けとなりました。

会場は昨年に引き続き、中央に櫓があり、会場北側に部外委託（入札）による売店（キッチンカーを含め17店舗）が盆踊りを盛り上げてくれていました。我々が現職のころは各中隊が模擬売店を出店して、盆踊りの盛り上げに貢献していましたが、今年の会場を見ると、部隊毎に隊員や参加家族が和やかな雰囲気で行事を楽しんでおられたように思います。

盆踊りは各部隊が踊る順番を決めて踊っており、それぞれの部隊が踊るときには、駐屯地が協力依頼した小野市の「裏播州鬼ほおずき灯」の踊り連の方々が一緒に踊りの輪に加わり、キレのある踊りを披露されていました。

20時30分からは、16年続いている打ち上げ花火（100発）が行われました。花火はそれほど盛大であるとは言えませんが、打ち上げ場所が会場から近いため、大きく見えて豪快さを感じることができ、参加者全員が花火に見入っておられました。

## 夜空に輝く打ち上げ花火と参加者の面々



最後に前駐屯地連合会会長であり現加東市防衛協会会長の小林 勝弘様が、11年前から支援・協力されている櫓の上からの餅まきを行って行事は終了となりました。この餅まきは、隊員家族であるお子様がとても楽しみにして櫓の周りを取り囲んでおり、駐屯地司令他の皆様が櫓の上からまいた餅を、子供たちが懸命に拾う姿が微笑ましくて、今後も続けて頂きたい行事の一つだな～と思いました。

隊員の皆様は日頃の訓練を忘れて、家族と一緒に慰労を兼ねた納涼盆踊りを楽しみながら思い出を作られたことと思います。

今回参加した会員は駐屯地のOB会役員として、来賓の受付をお手伝いする役目がありましたが、現職自衛官と談笑することで、隊友会の活動をアピールする機会を与えて頂けたと思っています。